令和3年度

佐久市社会福祉協議会事業報告書



佐久市社会福祉協議会 イメージキャラクター **さーくちゃん**

1 事 業 総 括

地域社会を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や人口減少、過疎化、地域 住民同士の支え合い機能の弱まりなどを背景として、貧困や虐待、ひきこもり など地域の中での孤立を起因としたさまざまな生活問題が深刻化しています。 また、価値観や生活スタイルの多様化により、市民の抱える課題も複雑化して います。

このような中で、佐久市社会福祉協議会は地域福祉の推進を果たすため、地域のニーズを把握し、市民の抱える生活課題への対応をすべく、基本理念である「人と人とがつながり 支え合う地域づくり」のもと、事業方針や重点事業を掲げ、各種事業を実施してまいりました。

令和2年度に策定した「第一次 佐久市社会福祉協議会 発展・強化(改善) 計画」(R3~R7)を踏まえながら、地域福祉事業や介護・障害福祉サービス 事業の展開、適切な法人運営に努めております。

また、4月1日に「佐久市社協多機能型事業所くれよん」を開所し、特定相談支援事業所と連携をはかり、利用者や保護者から選ばれる事業所となるよう取り組んでいます。

しかし、令和3年度においては、令和2年度同様、長期化するコロナ禍により、人と人との接触機会が制限されることとなり、本協議会において予定していた多くの事業についても中止や縮小をせざるを得ない状況となりました。そのような中、感染予防対策を強化し、事業実施方法を模索しながら各種事業に取り組んでまいりました。

野沢会館の改築に伴い、令和4年度には本協議会本所事務所が佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田に移転となりますが、今後も地域福祉における 社協の役割を果たすため、市民の皆さまに必要とされる社協を目指し、様々な 事業を推進してまいります。

2 事業方針・重点目標に対する取り組み

法人運営 (総務課)

1 法人運営の強化

国が進める働き方改革の「同一労働同一賃金」を導入し、一年が経過しました。 勤務体制や給与体系の見直し、特定処遇改善加算の導入、また、介護職員処遇改 善支援補助金等への申請等、財源確保に取り組み、経営の強化を図りました。

(1) 本協議会発展・強化(改善) 計画に沿った具体的な事業展開

発展・強化(改善)計画の実施状況の進行管理を行い、本協議会を取り巻く 社会情勢の変化等を踏まえながら、事業展開しました。

(2)職員の資質向上

各事業等で必須となる資格や研修について、計画的に行いました。全職員を対象とした災害ボランティア等に関する研修の他、係長以上職員、事業所管理者を対象に「ハラスメント防止研修会」を開催し、人権について研修しました。

(3) 啓発宣伝の強化

広報誌「ぴーぷる」の編集委員会を職員で編成し、市民の方が興味・関心を持って、見て読んでいただける記事の掲載を心がけました。また、タイムリーな情報を届けられるように、ツイッターなどSNSを導入しました。

また、ホームページのリニューアルを、事務事業改革検討プロジェクトチームの検討課題とし、市民の方が見やすく、わかりやすいホームページ作成に取り組みました。

2 事業実施の財源確保

(1) 財源確保と事業の見直し

自主財源である社協会費、共同募金の配分金は、この 10 年来微小ではありますが、年々減少しており、介護保険事業収入は、前年比1~2割の減少が続いております。しかし、新規事業多機能型事業所くれよんを加えた障害福祉サービス等事業収入は、前年度より2割ほどの増加となりました。このような状況を、毎月の運営会議において、把握と対策の協議を行い、収支を意識した計画的経営へと取り組みました。

(2) 社協会費と共同募金の使途を見える化

社協会費と共同募金は、様々な地域福祉事業を行うための貴重な自主財源です。年々減少傾向である会費納入が、増加に繋がるよう、市民の皆様から

ご協力いただいた会費や共同募金がどのように使われているかを見える化するため、広報誌「ぴーぷる」やホームページで紹介しました。

地域福祉の推進(地域福祉係)

1 ボランティア活動の充実

ボランティアセンターでは、活動に関する相談や情報提供、活動先の紹介を 行うことを目的に、ボランティアコーディネーターが、ボランティア活動の啓 発やきっかけづくり、また、ボランティア活動に関する相談と受付手続き等を 行いました。

「災害ボランティア講座」では、令和元年東日本台風災害を経験し、地域が 災害対応を行った取組みを振り返り、災害にも強い地域づくりのため、災害ボ ランティアセンターと地域のつながりについて受講者と社協職員が一緒にな り考えました。

2 断らない相談支援の充実

生活福祉資金貸付事業では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、休業や失業等により生活資金にお悩みの方々に向けた緊急小口資金や総合支援資金の特例貸付等を実施しました。また「フードドライブ事業」を実施し、困窮家庭等への食糧支援を行いました。

結婚相談事業では、登録者を中心に「婚活講座」を開催し、コミュニケーションの取り方や身だしなみについて実施しました。令和3年度の成婚件数は、1組ありました。

3 ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」(育児支援)

ファミリーサポート事業が円滑に行えるよう「育児助っ人養成講座」の開催とコロナ禍でできることとして「支援会員研修会」を書面開催しました。 「育児助っ人養成講座」では、支援会員として12名の新規登録者がありました。

また、「支援会員研修会」では、「日ごろから行う感染予防策」や「車いすの基本操作」等について書面で学んでいただきました。

4 ふれあいいきいきサロン事業の充実(世話人交流会事業含む)

高齢者等の閉じこもりや認知症予防等を目的に、地区の集会施設等を利用し

て区単位でサロン (お茶のみ会) を開催していただきました。コロナ禍におけるサロン開催として、感染拡大防止に努めていただくよう事前に世話人等と相談をし、サロン開催時間の短縮やプログラム内容等について十分に検討を行いました。

長引くコロナ禍で感染対策を行いながら開催となったふれあいいきいきサロン。ボランティアコーディネーターが開催区へ出向き、地域アセスメントシートをもとに地域の困りごと収集等を行いました。今後も情報収集を進めていきます。

また、ふれあいいきいきサロン世話人等を対象に、資質向上と世話人同士の情報交換のための「世話人交流会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催といたしました。内容は、コロナ禍でのサロンを開催するときに注意することや、令和3年度開催されたサロン活動の一部を紹介しました。

介護保険・障害福祉サービス(在宅サービス係)

新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染管理を徹底し、感染者を出すこと なくサービスを提供できました。

1 介護保険事業

あいとぴあ臼田デイサービスセンターでは、認知症予防に効果がある「ぬり 絵」、「川柳大会」、「地域貢献活動」等、浅科デイサービスセンターでは、「出 張理美容サービス」、「移動販売車での買い物」、「大正琴の演奏会」等、それぞ れ施設の特徴を積極的にアピールし利用者増につなげることができました。

通所介護事業所では、地域から必要とされる施設を目指し、幅広い対象者の受入れを行うため、令和3年12月より基準該当障害福祉サービス(生活介護)の登録を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大の中、厚生労働省から派遣していただいた感染管理認定看護師を講師に「感染症対策研修会」を開催し、職員一人ひとりが最新の知識を身につけて正しく対策を行い、サービス提供を継続することができました。

常に笑顔を意識して利用者に接し、利用者それぞれのペースを大切にし、楽しい雰囲気で過ごせるよう心がけ、心のこもったサービスを提供しました。

2 障害福祉サービス

特定相談支援事業所は、新規事業の佐久市社協多機能型事業所くれよんや就

労継続支援B型事業所と連携して、事業の安定とサービスの向上に努めました。 就労継続支援B型事業所は、利用者の就労意欲が高まるよう、利用者にあった作業の開拓、自主製品の開発、施設外就労等の創意工夫に努め、利用者のニーズに応じた支援を行いました。また、長野県へ指定更新を受ける申請をし、令和4年4月1日から令和10年3月31日までの6年間指定の更新を行いました。

佐久市社協多機能型事業所くれよんは、令和3年4月1日に生活介護6名、 放課後等デイサービス14名の多機能型事業所として開所しました。

生活介護は利用希望者が多く、11月に定員を各10名に変更を行いました。 日々の日課を決めて繰り返し生活動作を行う事で自立出来る動作を増やしな がら、季節に合わせた行事(花実・夏祭り・紅葉狩り等)や活動(野菜づくり・ アルミ缶回収・製作等)を取り入れる事で生きがい活動や社会参加への意欲向 上に努めました。

放課後等デイサービスは、日々の学習支援を始め都市遊びの中でお金の使い方や買物の仕方・人との関わり方を学ぶ機会を提供しました。小海線を利用し公園に出掛けたり、長期休暇の際に遠足に出掛けて社会参加の機会を設けるように企画しました。また、保護者とはSNSを活用し情報共有をさせて頂きながら安心して預けられるように努めました。毎月「くれよんだより」を発行し、通所時の様子をご家族にお知らせしました。

3 事業実施報告(詳細)

法人運営部門

事業№

事業名

事業概要・報告

法人運営全般 「総務課〕

○運営会議の開催

・毎月1回、会長、事務局長、各課長、各係長(支所長)、各事業所の管理者が出席し、社協の 経営状況の把握と対策について協議した。13回開催

開催日

4月1日(木)、12日(月)、5月17日(月)、6月14日(月)、7月12日(月)、8月23日(月)、9月13日(月) 10月11日(月)、11月15日(月)、12月13日(月)、1月11日(火)、2月14日(月)、3月14日(月) 主な議題

- ・事業実施計画について
- ・新型コロナウイルス感染症関連
- ・社協事務所移転について
- ・群馬医療福祉大学実習生について
- ・介護保険事業所・障害福祉サービス事業の状況について
- ・令和4年度事務事業改革検討プロジェクトチームについて 他

○事務事業改革検討プロジェクトチームにおける検討

令和3年度は、各課より8名の正規職員を選出し、「佐久市社協のホームページの編集について」をテーマに、6月から会議を開催した。

ホームページのシステム更新に併せて、市民の方が見やすい、分かりやすいホームページの作成を行った。

○文書整理

事務所移転により文書保存スペースの縮小を考慮し、出張裁断サービスを利用し、本所・各支 所の文書整理を行った。

○経理・財務

1

・顧問税理士との業務委託契約

契約先:エイワ税理士法人

契約額:月額 16,500円、決算業務時 55,000円

・基金の管理と運用

経常外収支については、基金・積立金の性質と事業計画との調整を図りながら、有効的な運用ができるように管理をした。また、基金と積立金の運用についても元本保証を前提としながら、利息収入等が増加できるような運用を図った。

(資金運用会議 6月22日 10月1日 12月24日 3月28日 開催)

・車輌管理

車輌の老朽化により維持費が増大するため、車輌の更新計画をたて、効率的な運用ができるようにした。

新規取得車輌1台車輌売却1台廃車車輌1台リース車輌返還1台

○労務管理

社会保険労務士との業務委託

契約先:宮澤啓子社会保険労務士

契約額:月額 33,000円

○処遇改善加算

介護職員の働きやすい環境を整備するため、処遇改善加算区分 I と特別処遇改善加算を取得し、介護職員等の処遇改善を図った。

さらに、令和4年2月から9月まで対象の「介護職員処遇改善支援補助金」「福祉·介護職員処遇改善 臨時特例交付金」を申請し、契約職員に「職場手当」を支給し、賃上げ効果が継続する体制を整え た。

事業№

事業名

事業概要・報告

法人運営全般 〔総務課〕

○職員採用

- ・令和3年10月に新規正規職員を採用するため、職員採用試験を行った。
 第1次試験 8月22日(日) 第2次試験 9月14日(火) 10月1日付け 2名採用
- ・ハローワークなどを利用し随時契約職員の募集を行った。

○実習生の受入

- ・群馬医療福祉大学より社会福祉相談援助実習 1名(8月6日から9月13日までの25日間)
- ・佐久大学人間福祉学部1学年 ヒューマンケア基礎実習 28名
- ・長野大学より相談援助実習事前実習 1名 (3月17日)

○職員研修の実施

【第1回】8月7日(土)*新型コロナウイルス感染症 感染警戒レベル4のため延期 11月3日(水)午前9時30分~12時30分 会場:あいとびあ臼田

・災害ボランティア講座

令和元年東日本台風災害で地域が行った災害対応の取組みと、「災害にも強い地域づくり」のため「災害ボランティアセンターと地域のつながり」について考えた。

【第2回】10月 16日(土) 午後1時~ 会場:佐久大学

・災害ボランティアセンター運営事業研修

【第3回】11月27日(土) 午後1時~3時30分

・佐久地区ボランティア・地域活動フォーラム 立科町老人福祉センターほか3会場 講演 「コロナ禍で生まれた、これからの地域活動」 活動紹介 3団体

【その他】11月15日(月) 午後2時30分から3時30分

係長以上職員、事業所管理者対象

「ハラスメント防止研修会」 講師:佐久人権擁護委員協議会員 職員の人権に対する意識の高揚とハラスメントの未然防止を図るため実施した。

○災害ボランティアセンターの運営体制づくり

・令和元年東日本台風(台風第19号) での災害ボランティアセンター運営の教訓を踏まえるとともに、新型コロナウイルス感染症への対策も考慮して、規程やマニュアルの改訂を行った。 (令和3年4月1日施行)

また、自然災害発生時の迅速な支援体制を整え、日頃からの連携を図るために、佐久市内の 3ライオンズクラブと「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」 を締結した。

【協定調印式】 9月28日(火) 午後2時~

佐久ライオンズクラブ 臼田ライオンズクラブ 望月ライオンズクラブ

○職員の健康管理

- 職員健康診断の実施
- ・新型コロナウイルス感染症予防の啓発、消毒の実施

○職員互助会

・役員会、定期総会の開催(定期総会は書面により開催)

○表彰審査委員会の開催

11月19日(金)午前10時~

審査委員 9名

会長表彰・感謝状を贈呈して行う表彰対象者の審査

○表彰式の開催

佐久市社会福祉大会が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため、社協で表彰式を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となる。 3月15日(火)に会長が訪問し、表彰した。

(1) 会長表彰

寝たきり高齢者等模範介護者表彰 7名 社会福祉功労者(団体)表彰 1団体

(2) 感謝状を贈呈して行う表彰 3名

事業名

事業概要・報告

法人運営全般 「総務課]

○佐久ブロックの活動

- ・県社協を中心に佐久市、小諸市、南・北佐久郡の町村の社協で組織されおり、近隣社協での情報 共有や連携を目的としている。
- 事務局連絡会議 (書面決議)

内容:令和2年度事業報告 令和2度会計決算 令和3年度事業計画

令和3年度予算

○その他

- 苦情解決第三者委員会
- ・苦情対応システム研修への参加

研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場に一堂に会して行う研修方法 は中止となり、動画配信の方法で行う。

動画配信期間:10月25日(月)~11月12日(金)

容:講義「福祉サービスにおける安全配慮義務について」

―事業所の法的責任や実際の訴訟事例―

収入 50,959,514 円 支出 47,340,271 円 収支差額 3,619,243 円

理事会・評議員会の開催 「総務課]

○理事会・評議員会・監事の役割・評議員選任・解任委員会の開催について社会福祉法を遵守し、 会務の運営を行った。

○理事会の開催

【第1回理事会(書面議決)】

決議があったとみなされた日 4月7日(水)

議案第 1号 第1回評議員会の開催について

議案第 2号 評議員選任・解任員の解任及び選任について

【第2回理事会(書面議決)】

決議があったとみなされた日 5月12日(水)

議案第 3号 評議員補欠選任候補者の推薦について

議案第 4号 理事補欠選任のための第2回評議員会の開催について

【第3回理事会】

6月8日 (火) 午後1時30分~2時56分

野沢会館 佐久広域連合 講堂

出席理事11名、出席監事1名

会長専決事項の報告 2

- (1) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会生活介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定 について
- (2) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会放課後等デイサービス事業所運営規程の一部を改正す る規程の制定について

議案第 5号 令和2年度事業報告について

令和2年度会計決算について 議案第 6号

令和3年度会計補正予算(第1号)について 議案第 7号

議案第 8号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会評議員補欠選任候補者の推薦について

議案第 9号 評議員候補者の推薦について

議案第10号 令和3年度定時評議員会の開催について

【第4回理事会】

午後1時25分~1時58分 6月23日 (水)

野沢会館 多目的ホール

出席理事10名、欠席理事1名、出席監事1名

議案第11号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会会長の選定について

議案第12号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会副会長の選定について

議案第13号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会常務理事の選定について

- ・会長・副会長・常務理事 委嘱書の交付
- ・佐久市社会福祉協議会事業について説明

事業№

事業名

事業概要・報告

理事会・評議員会の開催 〔総務課〕

【第5回理事会】

3月10日(木) 午後1時30分~3時10分

野沢会館 佐久広域連合 講堂

出席理事8名、欠席理事3名、出席監事1名

会長専決事項の報告

- (1) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会生活介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- (2) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会放課後等デイサービス事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- (3) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について
- (4) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について
- (5) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会契約職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について

議案第14号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定に ついて

議案第15号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会佐久市老人福祉センター「長寿閣」の設置及び 管理運営に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について

議案第16号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部を改正する規則の制定 について

議案第17号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について

議案第18号 令和3年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会補正予算(第2号)について

議案第19号 令和4年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業計画について

議案第20号 令和4年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会会計予算について

議案第21号 令和3年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について

議案第22号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会組織規程の一部を改正する規程の制定について

○評議員会の開催

【第1回評議員会(書面議決)】

決議があったとみなされた日 4月12日 (月)

議案第 1号 理事・監事の選任について

【第2回評議員会(書面議決)】

決議があったとみなされた日 5月25日 (火) 議案第 2号 理事の補欠選任について

【定時評議員会】

6月23日(水) 午前9時55分~11時17分

野沢会館 佐久広域連合 講堂

出席評議員10名、欠席評議員5名、出席監事1名

会長専決事項の報告

- (1) 生活介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- (2) 放課後等デイサービス事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- (3) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について
- (4) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について
- (5) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会契約職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について 理事会議決事項の報告
 - (1) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- (2) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会佐久市老人福祉センター「長寿閣」の設置及び管理運営に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
- (4) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について
- (5) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会組織規程の一部を改正する規程の制定について

議案第 3号 令和2年度事業報告について

議案第 4号 令和2年度会計決算について

議案第 5号 令和3年度会計補正予算(第1号)について

議案第 6号 理事・監事の選任について

事業№

事業名

事業概要・報告

理事会・評議員会の開催 〔総務課〕

【第3回評議員会】

3月22日(火) 午後1時30分~3時

野沢会館 佐久広域連合 講堂

出席評議員15名、出席監事1名

会長専決事項の報告

- (1) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会生活介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- (2) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会放課後等デイサービス事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- (3) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について
- (4) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について
- (5) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会契約職員給与規程の一部を改訂する規程の制定について

理事会議決事項の報告

- (1) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- (2) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会佐久市老人福祉センター「長寿閣」の設置及び管理運営に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
- (4) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について
- (5) 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会組織規程の一部を改正する規程の制定について

議案第 7号 令和3年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会会計補正予算(第2号)について

議案第 8号 令和4年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業計画について

議案第 9号 令和4年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会会計予算について

○評議員選任・解任委員会の開催

【第1回評議員選任・解任委員会】

5月19日(水) 野沢会館 多目的室1号

出席委員 5名

議事

2

- (1) 委員長選出
- (2) 副委員長選出
- (3) 議事録署名の指名
- (4) 評議員の解任及び補欠選任について

【第2回評議員選任·解任委員会】

6月16日(火) 野沢会館 多目的室1号

出席委員 5名

議事

- (1) 評議員の補欠選任について
- (2) 評議員の選任について

○事業及び会計の監査

【令和2年度監査】

5月27日(木) 午前9時~正午 野沢会館 多目的室1・2号室

出席監事2名

- (1) 令和2年度事業執行状況
- (2) 令和2年度決算財産状況

【令和3年度中間監查】

11月22日(月) 午前9時~正午 野沢会館 多目的室1号・2号室 出席監事2名

- (1) 令和3年度上半期会計報告
- (2) 令和3年度上半期事業報告

収入 926,527 円 支出 926,527 円 収支差額 0 円

事業No.

3

事業名

事業概要・報告

社協会員の加入促進 〔総務課〕

○社協が行う事業等に賛同いただき、地域住民の参加・支持を基盤に福祉サービスを展開していくため、会員(会費)の募集を行った。

年々ご協力いただく会費が減少傾向にあるが、貴重な自主財源であるため、広く市民の皆様に支えていただけるよう、社協広報誌「ぴーぷる」等を活用しPRを行った。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
会員数	22,200件	22,055件	22,232件	22,525件
会費額	21,650,000円	21,454,360円	21,678,664円	21,966,030円

収入 1,736,393 円 支出 1,736,393 円 収支差額 0 円

社協ホームページ等の活用 〔総務課〕

○ホームページは、パソコンやスマートフォンの普及により、社協事業の情報発信のための重要な ツールとなっていることから、ツイッター等SNSを活用し、情報の更新を頻繁に行った。 ホームページのシステム更新時期に併せて、事務事業改革検討プロジェクトチームにおいて、 誰もが見やすく、魅力的なホームページになるよう検討・編集を行った。

新ホームページアクセス数 1,153件(令和4年2月15日~3月31日) ツイッターフォロワー 904件



	令和3年度目標値	令和3年度中間実績	令和2年度実績	令和元年度実績
		8,145件		
閲覧数	30,000件	R4.2.15~3.31実績	17,232件	35,483件
		1,153件		

*2月にホームページの更新を行ったため

4 社協報広報「ぴーぷる」の発行 〔総務課〕

○社協事業を広く市民に理解していただくために、社協広報誌「ぴーぷる」を奇数月に発行した。 (1回の配付部数35,300部)

編集委員による掲載内容の検討を行い、各事業等の開催に合わせて効果的な事業 P R ができるように進めた。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
発行部数	211,800部	211,800部	211,800部	211,800部







紙の門松の発行

○紙の門松

12月初旬に1世帯2枚を目安に各戸へ配布した。 (作成枚数 71,500枚)

	令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
発行部数	71,500枚	71,500枚	71,500枚	71,500枚

収入 2,913,080 円 支出 2,913,080 円 収支差額 0円

地域福祉部門 (ボランティア活動の推進)

事業No

事業名

事業概要・報告

ボランティアセンター活動事業 (ボランティア活動の充実)

- ○社協本所、各支所にボランティアセンターを設置し、ボランティアコーディネーターを配置し、センター 機能の充実を図り、ボランティア活動相談等に対し、活動先の紹介等を行った。
- ○ボランティア登録をしたグループ等が各ボランティアセンターを利用している。今後、地区サロン等へ 出向きボランティアセンターの役割の周知も行っていく。
- ○アセスメントシートを作成し、地区サロン等へ出向き地域の困りごと等を収集した。

5 ボランティア活動者数

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
登録団体数	120団体	429団体	102団体	120団体
登録者数	8,000人	3,996人	3,192人	8,431人

1,538,780 円 収入 支出 1,538,780 円 収支差額 0円

災害ボランティア講座

[福祉課]

「福祉課〕

- ○もしもの災害に備え、市民自らが防災意識をもってもらい知識習得により防災力を高めることを目的に開催 した。
 - ・開催日:11月3日(水)午前9時30分~12時30分
 - 場:佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田
 - 内容:「災害ボランティアセンター」って何をするところ?

長野県社会福祉協議会 徳永 雄大氏

「災害対応や支援活動について」

コープながの 大原麻瑞氏、小山田仁美氏

「被災地区より当時について」 杉の木区 坂本 佳昭氏 ワークショップ「災害ボランティア」を語ろう、考えよう

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
講座参加者数	50名	24名	中止	22名
登録者数	40名	0名		117名

収入 102,182 円 支出102,182 円 収支差額 0円

育児・介護 "助っ人 "養成講座 [福祉課]

○ファミリーサポート事業と介護´助っ人´事業を実施するために、支援会員を養成した。

(育児 ´助っ人 ´養成講座)

- 開催日:11月29日(月)、12月6日(月)、12月20日(月)
- · 時 間:午後1時30分~3時
- ・場 所:佐久市福祉総合センター
- ・内容:子育ての今とむかし、子どもと楽しむ遊び、座談会等
- ・受講者:20人(内、新規登録者12名)

7 (介護) 助っ人 養成講座)

- ・開催日:6月3日(木)、6月10日(木)、7月1日(木)、7月8日(木)
- •時 間:午後1時30分~3時
- ・場 所:野沢会館
- ・内 容:認知症について知る、障がい者への理解等
- ・受講者:13人(内、新規登録者4名)

(ファミリーサポート事業、介護 かっ人 事業「支援会員研修会」) *書面開催

- ·開催日:令和4年3月下旬
- ・内 容:日頃から行う感染予防策、手洗い、車いすの基本操作

収入 9,398 円 支出 9,398 円 収支差額 0円

事業概要・報告

事業名

お掃除大作戦ボランティア養成講座の開催 [福祉課]

○地域のごみ問題を解決するために、ごみ分別についての講座を開催し、分別方法が分からない人への支援、 また、ごみ屋敷の片付けやごみ出しボランティアを養成した。

開催日:5月31日(月)、6月14日(月)、6月28日(月)

· 時 間:午後1時30分~3時

・場 所: 佐久市福祉総合センター

・内 容:市内のごみの現状、ワークショップ等

・受講者:21人(内、新規登録者9名)

	令和3年度目標値	令和3年度実績
講座参加者数	_	21名
登録者数	_	9名

収入 20,969 円 支出 20,969 円 収支差額 0 円

安心コール事業 「福祉課〕

○希望する70歳以上のひとり暮らし高齢者等に、ボランティアの方が電話による安否確認と話し相手を 行った。

コールの頻度は、登録者の希望にあわせ登録者が何日も電話に出ない日が続いた場合は、関係機関に情報を繋いだ。

· 実施日数 : 191日

·登録者 : 87名(内訳:佐久 53名 臼田 16名 浅科 5名 望月 13名)

・延コール回数: 2,156回

・ボランティア延活動人数:152人

- ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止とした。事業休止期間は、社協職員が登録者へコールし、 安否確認をした。
- ○民生児童委員協議会各地区定例会へ出席し、事業の説明及び登録者の確認並びに新規希望者の把握を 行った。
- ○登録者及びボランティアを対象に、事業に対するアンケート調査を実施した。

(安心コールボランティア情報交換会) *書面開催

・開催時期 : 令和4年3月上旬

・内容:アンケート調査の報告等

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
実施日数	200日	191日	230日	213日
延ボランティア数	200人	152人	226人	217人
登録者	100名	87名	86名	95名
延コール回数	3,000回	2,156回	3,269回	3,052回

収入 201,803 円 支出 201,803 円 収支差額 0 円

お元気レター事業 〔福祉課〕

- ○ボランティアが描いた絵手紙を、希望する70歳以上のひとり暮らし高齢者等に郵送し、その絵手紙を通して 高齢者の孤独感を解消し、安心して生活していただくためのお手伝いとして事業を実施した。
 - ・登録者: 584人(内訳:佐久404人 臼田94人 浅科24人 望月62人)

・延利用者数 :2,215人

- ・ボランティア数: 86人 (内訳:佐久 51人 臼田 14人 浅科 4人 望月 17人)
- 10 ○民生児童委員協議会各地区定例会へ出席し、事業の説明及び登録者の確認並びに新規希望者の把握を行った。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
登録者	630名	584名	615名	644名
延利用者数	1,900人	2,215人	1,839人	1,921人
ボランティア数	100人	86人	76人	106人

収入 218,297 円 支出 218,297 円 収支差額 0 円

8

地域福祉部門 (各種相談体制の充実)

事業№

11

事業名

事業概要・報告

生活福祉資金貸付事業 [福祉課] <県社協受託事業>

- ○長野県社会福祉協議会の委託を受けて、低所得世帯や障がい者・高齢者世帯などに対し、経済的 自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図り、安定した生活ができるための資金貸付、及び償 還指導を行った。(貸付の審査決定は長野県社会福祉協議会が行う)
- ○また、新型コロナウイルス感染症対策に係る生活福祉資金の特例貸付業務を行った。 〈貸付内訳〉

【本則】

· 緊急小口資金

: 7件 (692,000円)

【コロナ特例】

・緊急小口資金(特例貸付):368件 (56, 210, 000円)(74, 314, 000円) ・総合支援資金(特例貸付):150件 •総合支援延長 : 23件 (10, 203, 000円) • 総合支援再貸付 : 30件 (14,980,000円)

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
貸付件数	_	578件	421件	5件
貸付金額		156,399,000円	104,839,000円	472,000円

収入 4,658,142 円 支出 4,658,142 円 収支差額 0円

日常生活自立支援事業

「福祉課」 <県社協受託事業>

○長野県社会福祉協議会の委託を受け、佐久市・南佐久管内(佐久穂町、小海町を除く)の基幹的 社協として、判断能力に不安がある認知症の高齢者、知的障がい者精神障がい者に対して、福祉 サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を支援した。

・有効契約件数:認知症高齢者:25件 知的障がい者:15件

精神障がい者:15件 その他 : 2件 計57件

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
新規契約件数	14件	12件	12件	10件
解約件数	15件	6件	14件	7件
事業開始からの契約件数	209件	219件	207件	195件
事業開始からの解約件数	157件	162件	156件	142件

・延べ相談件数:3,639件

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
認知症の高齢者に関する相談	1,020件	1,527件	1,210件	699件
知的に障がいのある方に関する相談	1,000件	951件	1,141件	972件
精神に障がいのある方に関する相談	850件	1,161件	1,191件	881件
合 計	2,870件	3,639件	3,542件	2,552件

・生活支援員、専門員の利用援助回数 919回

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
専門員訪問調査回数	70回	51回	66回	58回
生活支援員·専門員利用援助回数	950回	919回	926回	863回

収入 2,959,199 円 支出 2,959,199 円 収支差額 0円

家計改善支援事業

<市受託事業> 〔福祉課〕

○生活困窮者に対し、家計の状況を「見える化」し、利用者の家計管理の意欲を引き出す改善相談 を行い生活の早期再生を図れるよう、自立相談支援機関(まいさぽ佐久市)と連携を図りながら 支援をした。

• 相談件数 115件

• 契約件数 2件

		令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
相談件数		_	115件	82件	42件
契約件数		_	2件	8件	6件
	収入	1,190,000 円	支出 1,190,000 円	収支差額 () 円

12

14

事業名

事業概要・報告

さく成年後見支援センターの運営事業 〔福祉課〕 <広域連合受託事業>

- ○佐久広域連合の委託を受け、佐久圏域市町村、福祉関係者からの成年後見制度に関する二次相談 及び利用支援を行った。また、経済的理由等で、後見人候補者が得られない方の法人後見受任を 行い、権利擁護の促進を図り、普及啓発として積極的に出前講座を開催した。
 - 相談支援状況 新規118件 継続271件 計389件
 - ・専門職ケース検討会議 開催なし
 - ・佐久圏域成年後見中核機関連絡会 (12月24日 18名出席) 会場 あいとぴあ臼田
 - ・成年後見制度普及及び啓発研修会
 - ①佐久地域福祉関係職員成年後見制度研修会 *新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 - ②市民対象研修
 - *新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 - 普及啓発 出前講座等
 - ①出前講座 13件
 - · 法人後見受任審査会 委員8名

審查会開催回数 4回

(6月2日・8月31日 (書面開催)・12月3日・2月18日 (書面開催))

法人後見:受任者32名

(小諸市5 佐久市14 小海町1 川上村1 南牧村1 北相木村0 佐久穂町4

軽井沢町1 御代田町3 立科町2)

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
相談支援件数	600件	389件	577件	478件
法人後見受任者	27名	32名	23名	17名

収入 17,979,586円 支出 17,979,586 円 収支差額 0円

結婚相談事業・婚活講座 [福祉課]

○出逢いの機会が少ない結婚を希望する男女に、出逢いの場を提供。また、新規事業として、自分 自身の良さに気づき、良さを生かすことで自信をもって結婚活動に取り組めるよう、婚活講座を 開催した。

(結婚相談事業)

・相談所開設:月2回 日曜日に開催(内、隔月で平日の夜間)

·相談員数 : 6名

·延相談件数:123件(男性 83件 女性 40件)

・登録者 : 85人 ・見合い件数: 26件 ・成婚件数 : 1組

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月、9月、令和4年1月~3月の相談所を休止

とした。

(婚活講座)

・開催日 : 5月23日 (日)、5月30日 (日)

場所 : 佐久市福祉総合センター

・内容:お見合い時の基本的なコミュニケーションのコツと身だしなみ

初対面の方とのお話のコツ

第一印象を良くするメイク術・ヘアセット術

・受講者 : 5月23日(日)13人 5月30日(日)14人

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
延相談件数	220件	123件	204件	235件
見合い件数	30件	26件	28件	34件
成婚数	3組	1組	1組	4組

収入 693,808 円 支出 693,808 円 収支差額 0 円

地域福祉部門 (地域福祉活動の推進)

事業№ 4

事業名

事業概要・報告

ふれあいいきいきサロン事業(世話人交流会事業含む) [福祉課]

○地区集会施設等を利用して、高齢者の閉じこもり予防、認知症予防を目的に、区単位でサロン(お茶飲み会)を開催。行政及び地域包括支援センター等と連携を図り、市内全地区で開催を目指した。 コロナ禍においても、検温・手指消毒・マスク着用を行い、少しでも安心して参加できるよう工夫して開催した。

(実施地区)

·佐久23地区延参加者: 1,161人·臼田7地区延参加者: 293人·浅科3地区延参加者: 140人

·望 月 6地区 延参加者: 192人 合計:39地区 総延参加者:1,786人

(開催場所)

・各地区公民館、佐久市老人福祉センター長寿閣、佐久市望月老人福祉センター (主なサロン活動内容)

・体操、ミニ講話、世代間交流など

16 ○「ふれあいいきいきサロンはじめての出前講座」チラシを作成した。今後、サロン未開催地区への呼びかけ、説明会を開催していく予定。

	令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
開催区数	150区	39区	38区	140区
延参加者数	12,000人	1,786人	1,971人	11,770人

ふれあいいきいきサロン世話人交流会事業

○ふれあいいきいきサロン世話人等を対象に、資質向上と世話人同士の情報交換のため、世話人交流会 を(書面開催)開催した。

「福祉課〕

•日 時 : 令和4年3月中旬

· 対象者 : 世話人

・内容 : コロナ禍でも出来るサロンの取り組みについてなど

収入 319,993 円 支出 319,993 円 収支差額 0 円

|ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」(**育児支援)** [福祉課]

○地域で誰もが安心して助け合いながら、生活ができる地域づくりを目指して、育児支援が必要な家庭 に対し、支援会員が有償で支援した。社協は利用会員と支援会員との仲介を行い、調整をした。

・登録支援会員 : 27名 (育児支援のみ) 両方会員: 43名 (育児支援、介護支援両方)

・実活動支援会員:22名・利用者数:19名・延利用時間:263時間

17

18

・主な支援内容 : 一時預かり、産後の食事づくり、掃除、ワクチン接種の際の預かり等

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止期間があった。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	20名	19名	9名	14名
延利用時間	300時間	263時間	338時間	279時間

収入 50,406 円 支出 50,406 円 収支差額 0 円

介護 ´助っ人 ´事業 (介護支援)

〔福祉課〕

○地域で誰もが安心して助け合いながら、生活ができる地域づくりを推進するため、介護支援が必要な 家庭に対し、支援会員が有償で支援した。社協は利用会員と支援会員との仲介を行い、調整をした。

登録支援会員 : 32名(介護支援のみ) 両方会員: 43名(育児支援、介護支援両方)

・実活動支援会員:29名・利用者数:24名・延利用時間:501時間

・主な支援内容 : 病院の付き添い、掃除、ゴミ出し等

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止期間があった。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	50名	24名	36名	41名
延利用時間	1,200時間	501時間	663時間	856時間

収入 34,721 円 支出 34,721 円 収支差額 0円

19

事業名

事業概要・報告

敬老会助成事業 〔総務課〕

- ○老人の日を中心として、老人週間が設けられている。この期間に、広く市民が高齢者の福祉についての関心と理解を深め、更には多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため敬老会を実施した地区に対し助成。70歳以上の高齢者に対して一人600円(市300円+社協300円)の助成金を交付した。
 - · 当初対象予定者数 :25,606人
 - 申請者(交付決定者)数:22,434人 申請率87.6%
 - ·助成金額:13,379,525円

【申請状況】() 内は昨年度末申請者数

佐久:15,171人 (14,856人) 臼田:3,564人 (3,545人) 浅科:1,587人 (1,532人) 望月:2,112人 (2,045人) 合計:22,434人 (21,978人) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、祝い品の配布のみを行ったため、一人当たりの助成金額が600円以下となった地区が3地区あった。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
申請者数	25,606人	22,434人	21,978人	21,546人
助成額	15,363,600円	13,379,525円	13,112,902円	12,927,600円

収入 13,500,983 円 支出 13,500,983 円 収支差額 0円

佐久市社会福祉大会の開催及び長野県社会福祉大会への参加 〔総務課〕

○佐久市社会福祉大会の開催(佐久市と共催)

開催予定日:11月16日(火) 会場:佐久市コスモホール

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

20

21

23

○信州ふっころフェスティバル(第70回長野県社会福祉大会と介護の日県民のつどい 併催)

開催日:11月13日(土) 非対面型オンライン配信

収入 22,000 円 支出 169,487 円 収支差額 △147,487 円

佐久ふれあい広場 〔福祉課〕

障がいの有無、老若男女を問わず、みんなが集い、ともに「出会い・ふれあい・語り合い」の場の 提供を目的に佐久ふれあい広場を開催している。

・開催日:10月17日(日)

・時 間:午前9時30分~正午

・場 所: 佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田

*実行委員を対象に、事前アンケートを行った結果「第16回佐久ふれあい広場」の開催について は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止とした。

- ○平成30年3月に佐久市と合冊にて策定された第三次佐久市地域福祉計画と整合を図りつつ、「人と人とがつながり支え合う地域づくり」を基本理念として、計画進行管理を定期的に評価・分析をした。
 - ・開催日:6月2日(水)
- 22 ・時 間:午後1時30分~3時
 - •場 所:野沢会館
 - ・内容:令和2年度事業評価について、第四次地域福祉活動計画策定について
 - ・出席者:11人

収入 38,352 円 支出 38,352 円 収支差額 0 円

フードドライブ事業 〔福祉課〕

新型コロナウイルス感染症拡大によって、休業者や失業者が増加しており、その影響で日々の食事にも困窮されている方が増えたため、困窮家庭への食糧支援として取り組んだ。

・平日受付期間 : 令和3年4月1日(木)~令和4年3月31日(木)
 ・休日受付日 : 6月6日(日)、9月19日(日)、12月12日(日)
 ・協力者延 : 123人(個人、企業、団体、市役所、社協等)

 ・食品点数
 : 3,840点

・ボランティア延: 17人 (休日受付日に活動)

・食品提供先 : まいさぽ佐久市、市内の福祉施設、生活福祉資金貸付事業等の相談者、

子ども食堂等

佐久大学(6月8日)、佐久総合病院看護専門学校(6月11日)

収入 67,456 円 支出 67,456 円 収支差額 0円

事業N

事業名

事業概要・報告

地区社会福祉協議会事業〔福祉課〕

○地区社会福祉協議会は、地域住民に最も身近な社協として、「地域福祉活動」を支援し、共に支え合う地域づくりのため、市内7地区に地区社会福祉協議会を設置している。各地区の構成員は、区長、民生児童委員、公民館長、日赤奉仕団、保健補導員等で構成されている。

令和3年度は、地区社会福祉協議会事業の今後の在り方について「情報交換会」及び「7地区合同研修会」を開催した。

(主な7地区社会福祉協議会事業内容)

○浅間地区 : 役員会、総会(書面議決)
○野沢地区 : 役員会、総会(書面議決)
○中込地区 : 役員会、総会(書面議決)
○東地区 : 役員会、総会(書面議決)
○東地区 : 役員会、総会(書面議決)

○浅科地区 :総会 (書面議決) ○望月地区 :役員会、総会(書面議決)

24

(助成金)

・活動費交付基準:事業割 40,000円 会員割 30円/人

(情報交換会)

・日 時 : 7月16日(金)午前11時00分~正午

・場 所 : 佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田

・内容 : 県内、市内の地区社会福祉協議会事業の取り組みについて

· 出席者 : 7人 (7地区地区長)

(合同研修会)

· 日 時 : 7月16日 (金) 午後1時30分~3時

・場 所 : 佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田

・内容:講話「災害に備えて支え合いマップの活用について考えよう」

·出席者 : 46人(各地区役員対象)

収入 454,874 円 支出 454,874 円 収支差額 0 円

希望の旅事業 〔福祉課〕

○介護保険サービスを利用していない、普段外出することの少ない障がいがある方やその家族を対象に 社会交流の場を提供し、生きがいづくり等を高められるよう開催した。

25

26

・開催日:11月21日(日)

・時 間:午前8時30分~午後4時00分

・行き先:上田市サントミューゼ、きのこむら、生島足島神社他

· 出席者: 15人

収入 30,000 円 支出 209,000 円 収支差額 △179,000 円

認知症徘徊SOS模擬訓練事業 〔福祉課〕

○認知症による徘徊行動に対し、地域で見守る体制づくりを進めるため認知症サポーター養成講座や 徘徊SOS模擬訓練を実施し、徘徊者の早期発見、早期対応を地域住民、関係機関と連携するため に開催する。

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

• 開催予定地区: 野沢地区: 下県東区、下県西区

臼田地区:中央区

収入 0円 支出 0円 収支差額 0円

事業№

事業名

事業概要・報告

共同募金の募集推進及び配分金の効果的活用(事務局) 〔総務課〕

○佐久市共同募金委員会

長野県共同募金会の内部組織として設置し、運営委員会と審査委員会を設けることで募金配分の透明 化を図った。

· 共同募金委員会役員構成

会長 1名 副会長 1名 運営委員 7名 監事 2名 審査委員 7名

○運営委員会の開催

【第1回運営委員会】

7月29日(木)午前9時25分~10時30分

委嘱書交付

【第2回運営委員会】

3月22日 (火) 午後3時05分~3時40分

議案第 4号 「令和3年度募金」の結果に基づく令和4年度事業計画への配分額について

議案第 5号 令和4年度社会福祉法人長野県共同募金会佐久市共同募金委員会事業計画について

議案第 6号 令和4年度社会福祉法人長野県共同募金会佐久市共同募金委員会予算について

議案第 7号 社会福祉法人長野県共同募金会佐久市共同募金委員会審査委員会委員の選任について

○審査委員会の開催

7月21日 (水) 午後1時30分~3時

令和3年度の募金募集の目標額設定のための事業審査について

【第2回審査委員会】

2月18日(金)午前10時~11時15分

令和3年度の募金結果を受けての募金配分額の再審査について

○事業及び会計監査

5月25日、26日に新型コロナウイルス感染拡大防止のため監査員宅を訪問し監査を受けた。 令和2年度佐久市共同募金委員会事業執行監査

令和2年度佐久市共同募金委員会決算監査

○安心・安全なまちづくり活動公募配分事業

令和3年度申請区:小田井下宿区・北岩尾区

○共同募金の募集期間(10月~3月)

- ・区長、赤十字奉仕団等の協力のもと、佐久市内の各世帯に募金をお願いした。
- ・法人へのダイレクトメールによるお願いや、学校を訪問し、児童・生徒への募金をお願いした。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
戸別募金	12,816,000円	12,370,199円	12,420,642円	12,732,226円
法人募金	2,969,000円	2,914,272円	2,629,832円	3,226,632円
学校募金	100,000円	189,498円	134,966円	85,386円
その他		31,139円	13,946円	36,341円
合 計	15,885,000円	15,505,108円	15,199,386円	16,080,585円



共同募金助成事業(福祉団体助成)

○共同募金委員会で決定された共同募金の配分金を、申請のあった福祉団体の行なう事業に交付し活動を支援した。また、民生児童委員協議会には社協会費を財源として助成金の交付を行った。

〔総務課〕

【交付団体】

佐久市民生児童委員協議会 佐久市老人クラブ連合会 佐久市赤十字奉仕団 佐久市戦没者遺族会 佐久市保護司会 佐久市身体障害者福祉協会 佐久市手をつなぐ育成会 佐久市更生保護女性会 佐久聴覚障害者協会

佐久手話サークル 佐久市保育協会 佐久市食生活改善推進協議会

佐久肢体不自由児(者)父母の会

13団体

- ○令和3年8月大雨災害で被災された世帯に、共同募金の配分金を財源に災害見舞金を支給した。 (1件 5,000円)
- ○火災等で被災された世帯に、災害見舞金等の支給をした。 (9件 290,000円)

収入 1,564,909 円 支出 1,546,909 円 収支差額 18,000 円

事業№

28

事業名

事業概要・報告

佐久市災害ボランティアセンター設置運営事業 〔福祉課〕

○市内において、地震、風水害等の甚大な災害が発生した際は、住民ボランティア並びに災害ボランティア登録者を受け入れ、関係機関との連絡、適正な情報収集・提供・ボランテイアの需要と供給を調整するなど、迅速な対応を行うための佐久市災害ボランテイアセンターを設置することを目的とした。

(佐久市総合防災訓練)

·訓練日:8月28日(十)午前8時30分~11時

・訓練会場 : 千曲川スポーツ交流広場 ・訓練内容 : 仮設トイレ要請、設置訓練

*新型コロナウィルス感染拡大防止のため事業中止。

(令和元年東日本台風被災者への見守り訪問)

·訪問期間 :11月22日(月)~12月24日(金)

• 訪問件数 : 38件

・調査対象 :ボランティア派遣をした家とその周辺

調査方法 : 訪問調査・調 査 者 : 社協職員

(ITCを活用した災害時の要支援者情報管理システム「災害福祉カンタンマップ実証実験」参加

・実施主体 : 長野県社会福祉協議会、サイボウズ(㈱、特定非営利活動法人さくらネット他

事業期間 :4月~12月

・取組内容 : 市内にモデル地区として1か所を指定し、災害福祉カンタンマップを活用した図上・

避難・安否確認訓練等の実施をする。

• 指定区 : 北岩尾区

· 説明会 : 4月8日 (木) 、5月9日 (日) 、8月17日 (火)

·開催日 : 9月12日 (日) 午前8時

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(災害福祉カンタンマップ地図作成)

「災害福祉カンタンマップ」を活用し、支え合いマップを作成した。

• 作成区 : 14区

収入 255,458 円 支出 255,458 円 収支差額 0 円

高齢者緊急時連絡票の配布 〔福祉課〕

○市内の70歳以上のひとり暮らし高齢者等に、訪問者が緊急時に家族や関係機関へ速やかに連絡するための「緊急時連絡票」を民生児童委員の協力を得て希望者へ配付した。

29

30

配布枚数 : 464枚

収入 47,203 円 支出 47,203 円 収支差額 0 円

4 8 8 8 8 8 8

ひとり暮らし高齢者等見守り事業 〔福祉課〕

○民生児童委員が乳酸菌飲料をお届けしながら70歳以上のひとり暮らし高齢者等の安否確認や話し相手 などになることで「地域の見守り」を行った。

• 実施地区 : 市内全域

・実施回数 : 52回(佐久:30回、臼田:7回、浅科:7回、望月:8回)

• 訪問者 : 各地区民生児童委員

・その他:乳酸菌飲料の配付と合わせて、おたよりや折り紙、また絵手紙等を添えた。

収入 3,098,800 円 支出 3,098,800 円 収支差額 0 円

地域福祉部門 (福祉教育事業の充実)

事業No.

31

事業名

事業概要・報告

社会福祉普及校指定(福祉体験教室·福祉教材用DVD貸出)事業 [福祉課]

○児童・生徒・学生が、体験をとおして社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中に思いやり の心を育むための活動を行っている小学校、中学校、高等学校、大学等へ1校30,000円の助成 を行った。

(社会福祉普及校指定校)

23校(1校:30,000円)

12校(佐久平浅間・平根・中佐都・岸野・中込・東・田口・切原・青沼・ • 小学校

臼田・浅科・望月)

• 中学校 6校(野沢・中込・東・臼田・浅科・望月)

・高等学校 4校(佐久平総合技術浅間キャンパス・佐久平総合技術臼田キャンパス・ 寺小屋高等学院·地球環境高等学校)

• 大学等 1校(佐久大学)

令和3年度目標値 令和2年度実績 令和元年度実績 令和3年度実績 小学校 15校 12校 13校 16校 中学校 5校 6校 5校 7校 高等学校 4校 4校 3校 5校 大学•専門学校 1校 1校 1校 2校

○小・中・高校生等を対象に、障がいのある方の講話や車いす、手話、点字体験等を行う福祉体 験教室を開催し、福祉に対する理解を深め、思いやりの心を育む学習を行った。

(福祉体験教室開催校)

・小学校 : 5校(泉・東・青沼・切原・浅科) • 中学校 5校(野沢・東・臼田・浅科・望月)

高等学校: 2校(地球環境高等学校・寺小屋高等学院)

・内容: 認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験、アイマスク体験

車いす体験、講話「目が見えない生活とは」 避難所運営ゲーム (オンライン開催) 等

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
体験教室開催校	12校	12校	10校	13校
延開催数	50回	58回	68回	49回

収入 833,076 円 支出 712,690 円 収支差額 120,386 円

バリアフリーマップ事業 [福祉課]

32

○障がい者や高齢者、乳幼児をお連れの方などが、安心してまちに外出し、行動範囲を拡大でき るよう市内の公共施設や商業施設等のバリアフリー情報を社協ホームページで提供した。

新規登録 : なし

収入 19,000 円 支出 4,414 円 収支差額 14,586 円

地域福祉部門 (団体事務)

事業No

事業名

事業概要・報告

日本赤十字社長野県支部佐久市地区(事務局) 〔福祉課〕

○市内全地区の佐久市赤十字奉仕団分団長を対象に「日赤活動資金募集活動説明会」を開催予定 だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため説明会は中止とした。

33 〇日赤活動資金募集活動期間

·募集活動期間:7月1日(木)~9月30日(木)

・目標額 : 14, 164, 000円

・実績額 : 11,203,683円 22,119件

佐久市赤十字奉仕団(事務局) 〔福祉課〕

○赤十字の博愛人道の精神に基づき、明るく住みよい社会を築き上げていくための地域社会で奉 仕活動を行った。

34

○「令和3年度佐久市総合防災訓練」

·訓練日:8月28日(日)午前8時30分~11時00分

・訓練会場 :千曲川スポーツ交流広場 ・訓練内容 :仮設トイレ要請、設置訓練

*新型コロナウィルス感染拡大防止のため事業中止。

佐久市シニアクラブ連合会(事務局) [福祉課]

- ○魅力ある活動と広報活動を強化し、社会貢献活動を通して会員の生きがいづくりや健康づくり活動を支援した。また、4月から「佐久市シニアクラブ連合会」とクラブ名が変更になった。
- ○シニアクラブ加入数、会員数
 - ・48地区単位クラブ(佐久40、臼田3、浅科5)
 - ・会員3,029人(佐久2,288人、臼田278人 浅科463人)
 - ・年々減少傾向にあるが、会員加入促進を行い地区活動を推進している。

○事業開催

- ・総会(書面決議)
- ·正副会長会、役員会
- ・佐久市シニア連会報発行:年2回(8月、令和4年1月)

佐久市戦没者遺族会(事務局) [福祉課]

○佐久市戦没者遺族会の事務局とし、会の会計、会議の調整、県遺族会との連携、大会や追悼式 の参加調整、開催等を行った。

36

35

○事業開催

• 役員合同会議 : 書面決議

・幹部会議:1回(令和3年5月開催)

・佐久市戦没者追悼式:新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった。

施設管理・運営部門

事業No

事業名

事業概要・報告

佐久市福祉総合センター

- ○福祉団体及びボランティアグループに会議室等を無料で開放し、活動の活性化とボランティア の育成を図った。
 - ·年間施設利用者数 4,161人
- ○自己所有の施設を拠点として利用していただくことで、子育てグループ間の情報交換、協働活動を図り、新たな活動の展開を促した。
 - ・延利用グループ数 493団体
- 37 ○主な修繕等 大ホール床、駐車場白線
 - *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月6日(金)から9月13日(月)令和4年1月17日(月)から3月31日(木)貸館を休止とした。

	令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	8,000人	4,161人	4,610人	7,656人
利用グループ数	1,110団体	493団体	594団体	1,054団体

収入 4,700,000 円 支出 4,700,000 円 収支差額 0 円

佐久市老人福祉センター「長寿閣」

- 老人福祉法20条の7に基づく施設運営
- ○高齢者の憩いの場所や各地区ふれあいいきいきサロンの開催場所の提供
- ○シニアクラブ活動のための施設供与と育成
- ○レクリエーション活動の増進と各種講座の開設
 - ·年間施設利用者数 6,273人
- ○入浴施設の提供
 - ・年間風呂利用者数 4,415人【風呂利用料】 一人100円
- 38 ○主な修繕等

39

- ・自動ドア、安全弁交換、循環ポンプメカニカルシール交換、窓ガラスとパッキン交換
- *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月6日(金)から9月13日(月)、 令和4年1月17日(月)から3月31日(木)入浴営業休止、貸館休止とした。
- *ボイラー故障のため、令和3年4月1日(木)から5月10日(月)入浴営業休止とした。

	令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	16,000人	6,273人	9,268人	14,355人
入浴利用者数	9,000人	4,415人	7,187人	9,641人

収入 12,860,733 円 支出 12,860,733 円 収支差額 0 円

佐久市臼田老人福祉センター

- 老人福祉法20条の7に基づく施設運営
- ○高齢者の憩いの場所や各地区ふれあいいきいきサロンの開催場所の提供。
- ○シニアクラブ活動のための施設供与と育成。
- ○レクリエーション活動の増進と各種講座の開設。
 - •年間施設利用者数 457人
- |○主な修繕等 玄関屋根、女子トイレ水漏れ、玄関キャノピー塗装

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	400人	457人	596人	459人

収入 1,783,056 円 支出 1,783,056 円 収支差額 0 円

事業名

事業概要・報告

佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田

指定管理期間 令和2年4月~令和7年3月

- ○基本協定に基づく施設の管理
- ○地域における総合福祉及びふれあい拠点として、市民の福祉と意識の高揚を図ることを目的に 管理運営を行っている。
 - 年間施設利用者数 31,227人
 - ·年間風呂利用者数 6,848人

【風呂利用料】中学生以上65歳未満一人200円、65歳以上一人100円

40 ○主な修繕等

・昇温ポンプ水漏れ、床暖房、ホールカーテン、風呂水漏れ、照明機器、自動ドア、 トイレ換気扇・手洗器、エアコン、誘導灯、水道管破裂、ボイラー風圧スイッチ交換

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月9日(金)から9月13日(月)、令和4年1月27日(土)から3月31日(月)の貸館利用は、自粛要請し、新規予約受付停止、入浴休止とした。

	令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	36,000人	31,227人	32,379人	57,978人
入浴利用者数	7,000人	6,848人	7,998人	13,804人

収入 34,343,670 円 支出 34,343,670 円 収支差額 0円

浅科保健センター

指定管理期間 平成30年4月~令和5年3月

- ○基本協定に基づく施設の管理
- ○市民の健康の保持及び保健衛生の向上に資するための総合的な保健サービスの拠点として管理 運営を行った。
 - •年間施設利用者数 11,081人
- 41 ○主な修繕等
 - ・調理室ガス漏れ警報器交換、外壁、ブラインド交換、ロールスクリーン交換

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	8,800人	11,081人	9,103人	8,350人

収入 4,373,773 円 支出 4,373,773 円 収支差額 0 円

佐久市望月老人福祉センター

指定管理期間 令和2年4月~令和7年3月

- ○基本協定に基づく施設の管理
- ○地域の高齢者の健康増進、憩いの場として施設の保守管理、利用者の送迎、入浴業務、地域サロンの開催場所としての活用促進した。
 - ·年間施設利用者数 3,979人
 - ・年間風呂利用者数 3,821人 【風呂利用料】一人100円

42 ○主な修繕等

- ・誘導等交換修繕、循環ポンプ取替修繕、クロス張り替え等
- *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月6日(金)から9月13日(月)令和4年1月17日(月)から3月31日(木)入浴営業休止、貸館休止とした。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者数	7,000人	3,979人	4,859人	6,914人
入浴利用者数	6,000人	3,821人	4,528人	6,048人

収入 9,840,996 円 支出 9,840,996 円 収支差額 0円

介護保険・障がい福祉部門

車業№

事業名

事業概要・報告

指定通所介護事業・佐久市あいとぴあ臼田デイサービスセンター [福祉課]

○高齢者の要介護状態の軽減、若しくは機能低下の防止に資するよう必要な日常生活上の介助及び 機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、心身機能の維持並びに家族の身体的、精神的負 担の軽減を図った。

*一般型利用者延べ人数 6,464人

- ·要支援1 178人 ·要支援2 405人 ・事業対象者(総合事業) 245人
- ·要介護1 2,189人 ·要介護2 1,229人 ·要介護3 1,242人 ·要介護4 727人
- 要介護5 249人

43

*認知型利用者延べ人数 1,179人

- 要介護1 202人 要介護2 288人 · 要介護3 202人 • 要介護4 134人
- ・要介護5 353人

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用延人数	8,300人	7,643人	8,194人	8,941人
報酬額	82,892,000円	72,369,713円	74,241,412円	81,217,130円

収入 72,684,644 円 支出 80,001,110 円 収支差額 △7,316,466 円

指定通所介護事業・佐久市浅科デイサービスセンター [福祉課]

○定員18名の地域密着型通所介護。

高齢者の要介護状態の軽減、若しくは機能低下の防止に資するよう必要な日常生活上の介助及び 機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、心身機能の維持並びに家族の身体的、精神的負 担の軽減を図った。

*地域密着型利用者延べ人数 3,604人

- ・事業対象者(総合事業)269人
- ・要支援1 29人 ・要支援2 568人
- ·要介護1 870人
- ·要介護2 702人 ·要介護3 401人 ·要介護4 297人 要介護5 468人

44

	令和3年度目標值	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用延人数	4,300人	3,604人	3,848人	4,171人
報酬額	40,861,000円	37,052,941円	38,607,610円	36,777,637円

収入 37,062,941 円 支出 36,890,148 円 収支差額 172,793 円 事業名

事業概要・報告

障害福祉サービス事業就労継続支援(B型)・臼田共同作業センター [福祉課]

○事業の成果

- ・従来より行っている受注作業4種類、『農福連携』1種類、デイサービス清掃作業を引き続き実施。
- ・樹脂部品加工作業を新規で開始、幅広い障害適性に対応出来る様になった。
- ・各イベントや販売会は中止となったが、広報紙『ぴーぷる』等のPRの効果もあり、自主製品の注文販売や展示販売での購入者は増加した。
- ・新規多機能型事業所『くれよん』と速やかに連携をとる事で、サービスの狭間に利用者が陥ることなく、包括的な支援が出来た。

○支援及び相談

個別支援計画を作成、サービス管理責任者による定期的なモニタリングを実施した。 また相談支援や各種関係機関との連携を密にとる事により、作業センターの円滑利用が出来 る様に配慮した。

- 開所日数 242日
- ・延べ通所利用者数 4,970人
- ·一日平均利用人数 20.5人

○生産活動

鈴与マタイ製袋工業とH・A電子部品組立作業の他、アサマダンボールの組立作業、伊孝樹脂の部品加工作業、デイサービスの床清掃作業、農福連携によるJAネギ作業を行なった。 自主製品は手甲やバック、タワシやマスクなど製作販売を行った。

45

平均工賃月額 13,751円

○販売活動

新型コロナウィルスまん延防止により販売機会は限られてしまったが、社協本所や臼田支所での 展示販売や、電話受注製作販売により、売上げの減少を最小限に食い止める事ができた。









○視察研修

本年度も、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者延人数	4,600人	4,970人	5,185人	5,368人
1日平均利用人数	20人	20.5人	22人	22人
工賃収入	4,010,000円	4,329,403円	4,406,893円	5,797,837円
報酬額	35,076,000円	36,259,250円	36,036,030円	34,899,050円

収入 40,607,553 円 支出 37,347,343 円 収支差額 3,260,210 円

事業No.

事業名

事業概要・報告

障害福祉サービス事業就労継続支援 (B型) ・浅科ふれあいホーム 〔福祉課〕

○事業の成果

- ・一般就労に結びつく支援や計画を実施し就労に向けた取り組みを行っている。
- ・企業への働きかけを行い安定した作業の確保と利用者の特性に合わせた作業を提供し日中活動を充実させることができた。
- ・販売会やイベントは中止となったが、市役所の注文販売・社協窓口での展示販売等があり、 浅科ふれあいホームのPRを行いながら販売することができた。

○支援及び相談

前期に就労者やステップアップ等で連日通所利用者の退所があり、後期に新規利用者を受け入れたが、計画的な通所の利用者が多く延べ利用者数が減少となった。 個別支援計画を作成、サービス管理責任者による定期的なモニタリングを実施し相談支援や各種関係機関との連携を行い、新規利用者へのPRを行った。

・開所日数 242日・延べ通所利用者数 4,330人・一日平均利用人数 17.9人

○生産活動

- ・企業からの受託作業を行い、仕事が切れないよう配慮しながら、利用者の得意分野を活かす ために、作業種類を多くした。
- ・農園ボランティアのご協力を得て野菜づくりを行い、野菜販売を行った。また、じゃが芋やさつま芋の収穫時、佐久市社協多機能型事業所くれよん・浅科デイサービスセンターの利用者の方々や地域の方々とも交流を行うことができた。

46

- 平均工賃月額 20,347円
- ○販売・イベント等参加状況
 - ・佐久病院等のイベント・佐久市役所販売の中止
 - ・8月、2月に佐久市役所内注文販売(佐久市役所内販売会中止の代替措置)
 - ・各種イベント再開時には、積極的な参加をし、地域との交流を図り販売活動にも力を入れられる様に新しい自主製品の取り組みを行った。







○視察研修旅行

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者延人数	4,800人	4,330人	4,700人	4,919人
1日平均利用人数	20人	17.9人	19人	20人
工賃収入	5,868,000円	5,492,259円	4,964,761円	6,241,956円
報酬額	36,039,000円	32,598,690円	33,406,440円	35,934,700円

収入 39,924,019 円 支出 38,058,670 円 収支差額 1,865,349 円

事業名

事業概要・報告

佐久市社協特定相談支援事業 〔福祉課〕

- ○障がいのある方が、自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、 サービス等利用計画の作成及び関係機関との連絡調整を行った。
 - ・利用者数 1,283人・請求件数 525件

47

48

	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	令和元年度実績
利用者延人数	723人	1,283人	1,066人	1,072人
請求件数	530件	525件	486件	520件
報酬額	7,194,000円	7,072,640円	6,089,520円	5,395,690円

収入 13,684,368 円 支出 13,741,331 円 収支差額 △56,963 円

佐久市社協多機能型事業所くれよん 〔福祉課〕

- ○4月当初は定員生活介護6名放課後等デイ14名で開始しましたが、生活介護の利用希望者が多く 11月から定員を各10名に変更して利用ニーズへ対応を行った。
- ○生活介護

毎日の日課を決め生活動作を繰り返し行う事で出来る動作を増やす努力を行った。また、四季 折々に地域へ出掛ける等の行事を企画、実施することで、社会とのつながりや充実感を持てる ようにした。施設内においては、個々に応じた製作活動や運動を行うことで生活能力や身体能 力の維持向上に努めた。

	令和3年度目標値	令和3年度実績
利用者延人数	1,440人	1,618人
報酬額	10,500,000円	13,276,444円

○放課後等デイサービス

日々の学習支援の他に他者との関わり方やコミュニケーションの取り方などを遊びながら学べる機会を提供した。お金の使い方や買物の仕方を遊びの中で練習を行っている。又公園へ出掛けたり、電車に乗る体験等を通じて色々な経験が出来るように活動内容を工夫した。

	令和3年度目標値	令和3年度実績
利用者延人数	3,685人	1,209人
報酬額	20,094,000円	8,505,204円







収入 22,671,763 円 支出 22,698,808 円 収支差額 △27,045 円